

学校だより



すみきた

第8号

令和8年10月2日

大東市立住道北小学校

校長 伊東 敬太

すみきたまつり

10月1日(木)におこなった「すみきたまつり」、たくさんの遊びや体験コーナーに、子どもたちはワクワクしながら楽しい時間を過ごすことができました。

時間をかけて丁寧な準備を重ねてくださったPTA役員・実行委員の皆様、当日の運営にご協力くださいました多くの保護者の皆様、本当にありがとうございました。



～ こころの健康観察 ～

朝、子どもたちが登校した後に、体の調子を確認する健康観察に加えて、2学期よりタブレットパソコン端末を活用した「こころの健康観察」を実施しています。子どもたちは、5つの顔の表情のイラストから自分の今の気持ちにいちばん近い表情を選びます。

学校では、これまでも子どもたちの気になる様子を教員が見取り、声かけ等を行ってきましたが、さらに「こころの健康観察」を活用しながら、保護者の方、スクールカウンセラーとも情報を共有し、子どもたちの様子をよりていねいに見守ってまいります。



～ 今できることを確かめながら ～

9月を過ぎ、4月にスタートした今年度も後半へと進んできました。9月の末に行った児童集会の中で、子どもたちにむけて「今できることを確かめながらていねいに取り組んでいこう」という話をしました。新たなことへのチャレンジやさらなるレベルアップをという気持ちを持つことはもちろん大切ですが、まずは「今できること」を、あいさつ、物を大切にすること、人の話をしっかりと聞くこと、互いを思いやる言葉かけなど、4月のはじめに「住北小のみんなが気持ちよく学校生活を過ごせるために」と投げかけた言葉をいま一度確かめました。

学年の折り返し地点を過ぎて次の学年にむけて一日一日を大切に、大事なことをくり返し確かめながら歩みを進めていきます。



～ 気象情報にご注意を～

今年の6月26日（金）には、大東市に「レベル4大雨危険警報」が発令されたため臨時休校措置となりました。日本各地においても過去の想定を超える大雨が短時間に降るなど、大雨による被害が頻発しています。9月には児童の登校後に、大東市に「レベル3大雨警報」が発令され、その後「レベル4大雨警報」に切り替わるかもしれないという日がありました。

大東市および本校の災害対応マニュアル（本校ホームページ配布文書欄に掲載）では、**児童が在校中に「レベル4大雨危険警報」が発令された場合には、児童の安全を最優先に考え、原則的に集団下校または保護者への引き渡し下校**となります。そのような対応の場合には速やかに保護者の皆様にスカイメニューメールにてお知らせし、急な対応をお願いする場合があります。気象情報および気象警報の発令状況に十分にご注意いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

